



皆様、いつもお世話になっております。この度、北坂戸ファミリークリニックでは地域の医療関係者の方々へ『北坂戸ファミリークリニック通信』をお配りさせていただくことになりました。今後、皆様に有益な情報を発信できるように努めてまいりますので何卒、宜しくお願い申し上げます。



↑講演の様子



橋本 正良先生

北坂戸ファミリークリニック 医師
埼玉医科大学 総合診療内科 教授
総合診療内科・認知症・老年医学を専門として
現在、埼玉医大でプラチナ外来の責任者として
活躍中。
著書…総合診療医クロニクル

『第1回北坂戸ファミリークリニック 地域連携セミナー』開催

7月14日(木)14:00から地域連携セミナーを開催しました。20名近くのケアマネージャー、薬剤師、看護師の方々が参加されました。暑い中、多くのご参加ありがとうございました。講師は、北坂戸ファミリークリニック医師(埼玉医科大学総合診療内科教授)橋本正良先生にいただきました。普段、ケアマネージャーや薬剤師の方は“患者さんの疾患や疑問などについて相談する先が無い”とお聞きしますが、そんな日常業務の相談先に北坂戸ファミリークリニックがなればと思い、セミナーを開催することになりました。

今回のセミナーでは『高齢者総合機能評価:CGAと高齢者の診療』と題して、高齢者の老年症候群にスポットを当てて1時間程度の講演が行われました。講演後に質問の時間を設け、セミナーの内容についてや、日ごろの疑問等募集しました。初回ということもありその場では質問された方は少数でしたが、帰りに提出いただきましたアンケートにはたくさんの質問や意見が書かれておりました。今後のセミナーの内容はこちらのアンケートを参考に決めていこうと考えております。

また、参加された方からは、非常に良かったという言葉いただきました。お互いの顔が見える環境で、地域の連携を密にし、地域の医療の質を良くしていくことを目標にセミナーを2,3ヶ月に1回開催できればと思っております。

今回、参加できなかった方も次回奮ってご参加ください。

医師の紹介



北坂戸ファミリークリニック
院長
サカイダ アヤ
坂井田 文 先生

皆様はじめまして、北坂戸ファミリークリニックの院長、坂井田 文と申します。

長年、内科一般、血液浄化の専門医として病院で勤務して参りました。病院で勤務しておりました時は、病気を治すことに全力を注いでいました。まだ完治していない患者さんが、自宅に帰りたいと言われてことがありました。私は、まだ病気が完治していないお一人で生活して頂くのは危ないと、その患者さんの要望を叶えてあげることを躊躇しました。その患者さんは、老人保健施設に入所され、その後亡くなりました。その後、治すことに固執しても患者さん自身が幸せなのだろうかと思うようになりました。

人は、誰しも老い、弱り、病気になり、亡くなっていきます。どんな状況になってもその方が大事にしてらっしゃる生き方があります。その生き方を軽視してしまうとたとえ、病気が治っても、幸せではありません。

病院では、患者さんの日常や生き方に深く踏み込んだ治療をするのは、限界があるのを感じておりました。

患者さん自身の生き方を重視した医療をしたいと在宅での診療を主にしたクリニックを開業致しました。皆様の今後の生活に微力ながら、お手伝いさせて頂けるように一層精進していきますので、今後とも宜しくお願い致します。

お役立ち情報【経口補水液：OS1の作り方】

脱水症状や熱中症にかかりやすい暑い夏にはぴったりのご自宅で簡単に作れるOS1の作り方をご紹介します。買いにくいのが困難な方でも、ご自宅にあるもので作れますので担当している利用者様にお伝えください。

〈用意するもの〉 〈作り方〉

- ・水・・・500ml
 - ・塩・・・1.5g
 - ・砂糖・・・20g
- ・左に書いてあるものを混ぜるだけ!!!
お好みで、グレープフルーツやレモンをいれると、飲みやすくなり同時にカリウムを摂取できますのでおすすめです!!



連携先訪問看護ステーションのご紹介

〔しあわせ生活 北坂戸訪問看護ステーション〕



北坂戸ファミリークリニックでは『しあわせ生活 北坂戸訪問看護ステーション』を連携先として普段から情報共有や看護師への研修・勉強会を行っています。

しあわせ生活は、昨年10月よりスタートした新しい訪問看護ステーションです。

看護師以外に作業療法士もいますので、在宅でのリハビリにも対応可能です。4月より管理者が武山千加さんになりました、武山さんは外科・内科・小児看護の経験があります。

今後とも、宜しくお願いいたします。

最後までお読みいただきまして、ありがとうございました。

今後も定期的に発行していく予定でございますので、宜しくお願い申し上げます。

また、今後の要望等ございましたら、下記連絡先に電話又はFAX等でご連絡ください。

地域の相談窓口として、セミナーへの要望・業務での疑問でも結構ですので、お気軽にご連絡ください。